会議録

会議名称	令和6年度 第2回愛西市行政改革推進委員会
開催日時	令和7年1月27日(月) 午後2時から午後4時20分まで
開催場所	愛西市役所 北館 3階 災害対策本部兼会議室
出席者	別紙のとおり
欠席者	山田 倫典、神田 倫代、稲垣 万貴子、渡邊 彩香
公開・非公開	公開
傍聴人の数	0人
審議事項等	<p>●報告事項</p> <p>(1) 令和5年度決算における財政状況</p> <p>●審議事項</p> <p>(1) 令和5年度第2回行政改革推進委員会において実施したヒアリング結果に対する取組について 「第3次行政改革大綱個別取組事項」に係るヒアリングの実施</p> <p>(2) 第4次愛西市行政改革大綱の策定について</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の次第 ・委員名簿 ・配席図 ・資料1 愛西市の財政状況について ・資料2 令和5年度第2回(2月16日開催)行政改革推進委員会での質問・提言に対する市の考え、取組について ・資料3 取組事項に係るヒアリングについて ・資料4-1 ヒアリングシート(環境課) ・資料4-2 ヒアリングシート(財政課) ・資料5-1 判定・提言シート(環境課) ・資料5-2 判定・提言シート(財政課) ・資料6 第4次愛西市行政改革大綱の策定について ・資料7 第3次行政改革大綱期間スケジュール(令和7年度) ・資料8 令和4年度第2回(2月6日開催)行政改革推進委員会での質問・提言に対する市の考え、取組について ・環境課資料1～6
審議経過	別紙のとおり

議 事 録 の 確 定	
確 定 年 月 日	署 名
令和7年2月28日	署名委員 鈴木 幸子

愛西市行政改革推進委員会委員

役 職	氏 名	備 考
会長	千頭 聡	
副会長	加藤 洋平	
	住田 宣子	
	水越 悟	
	牛田 尚健	
	山田 倫典	欠席
	平野 伸弥	
	神田 倫代	欠席
	鈴木 幸子	
	稲垣 万貴子	欠席
	渡邊 彩香	欠席
	大橋 理絵	
	後藤 理夫	
	佐藤 輝彦	
	服部 磯和	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
副市長	清水 栄利子	
教育長	河野 正輝	
総務部長	近藤 幸敏	
市民協働部長	山岸 忠則	
保険福祉部長	田口 貴敏	
保険福祉部参事	高松 潤也	
健康子ども部長	人見 英樹	
産業建設部長	宮川 昌和	
産業建設部参事	小原 智宏	
上下水道部長	山田 英穂	
学校教育課課長補佐	坪井 靖史	
消防長	伊藤 規雄	
総務課長	青木 万亀雄	
人事課長	加藤 貴也	
財政課長	堀田 毅	
環境課長	牛田 高行	
環境課課長補佐	渡邊 勝宏	
環境課主事	青木 智史	
財政課課長補佐	橋本 重樹	

事務局

役 職	氏 名	備 考
企画政策部長	西川 稔	
企画政策部参事	澤井 勇一郎	
企画政策部経営企画課長	井戸田 悦孝	
企画政策部経営企画課課長補佐	若松 孝志	
企画政策部経営企画課主任	東山 祐佳	

審 議 経 過

発言者	内容(概要)
会長	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議事録署名委員の指名 議事録署名委員:鈴木幸子</p>
職員	<p>3 議題 (1)報告事項 ① 令和5年度決算における財政状況 (資料1について説明)</p>
委員	<p>性質別決算状況で、歳出の義務的経費の扶助費が平成17年度は 27 億 3,000 万円、令和5年度が 68 億 7,800 万円、2.5倍近くに伸びています。これから5年、10年、15年先にどれくらいこの扶助費が伸びていくか積算をしていますか。</p>
職員	<p>扶助費については、予想がつかないような状況で伸びています。</p> <p>財政的な計画では、平成30年に策定された第2次愛西市総合計画に、2018年度から2025年度までの財政計画を示しています。この財政計画で有利な起債であります合併特例債の有効活用や、社会保障費、施設の維持・更新費の増大を踏まえ、今後厳しさを増していく行財政運営に対して、事業の重点化・効率化などを進めていくこと、愛西市に見合った財政規模としていくことなどを目標にしています。</p> <p>ただ、令和2年からの新型コロナウイルス感染症、ロシア・ウクライナ情勢、半導体不足や、物価高騰、電気代高騰、昨今では人件費の上昇など、社会情勢の大きな変化があることも事実です。</p> <p>現在当市では第3次総合計画の策定に向け準備を進めています。その中で財政計画を見直さなければならないと思っています。愛西市の規模に見合った財政計画を立てていきたいと考えています。</p>
委員	<p>愛西市の財政状況は、人間に例えると今のところは健康体ではありますが、いろんな数値が急激に悪くなっています。一番気になるのは経常収支比率。これは市町村の財政だけでなく、一般企業の財政分析でも常に出てくる比率で、ここ3年の間に95パーセント近くへ急激に上がっています。健康体だから良いということではなく、これからの財政について、方向性、行動指針など、制約を新たに設けるのか、どのような認識かをお聞きします。</p>
職員	<p>経常収支比率、ここ近年急激に上がってきています。これを楽観視しているわけではなく、財政状況の見直し、体で例えるとスリム化を図っていかなければならないと思っています。それには事業の見直し、無駄を省くことはもちろん、事業</p>

	<p>そのものの方向性や、公共施設のこれからのあり方というの、見直しをしていかなければならないと考えています。</p> <p>令和7年度までで合併特例債という大変有利な地方債が終了します。今後は、市の身の丈に見合った施設の維持、財政的な予算の使い方を念頭に置きながら、市の施策にそれを配分していかなければならないと考えています。全くもって楽観視はしていません。</p>
委員	<p>扶助費の増えた分は削減できないと思いますが、主な要因は何ですか。</p>
職員	<p>愛西市は、高齢者の割合が高くなっております。近年では、社会保障関係など削減することが難しく、住民サービスを低下させることができない大変厳しい状況です。ただ、扶助費には、国や県から補助等が交付される事業もあり、増えてきている金額そのものがダイレクトに影響しているわけではないことはご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>性質別決算状況の歳入のその他が、令和4年度と令和5年度で11億円くらい増えていて、1年にしては大きい数字だが要因は。</p> <p>基金と市債の推移のところ、決算の形式収支はプラスですが財政調整基金が減っている理由を教えてください。</p>
職員	<p>歳入のその他には基金からの繰入、地方債が含まれ、令和5年度は消防庁舎改修や道の駅再整備事業があり、その辺りが大きい要因となっています。</p> <p>歳入と歳出の差は、プラスになっていますが、歳入については基金を多く取り崩し、繰り入れている状況です。</p>
会長	<p>市の財政状況は、広報あいさい等で年に1回は市民の方に報告されています。</p> <p>委員の皆さんのご意見のとおり、今の段階では赤字ではないが硬直化が進んでいますし、扶助費が非常に増えています。愛西市だけではないと思いますが、厳しい状況にあるということは共有できたと思います。</p>
事務局	<p>(2)審議事項</p> <p>① 令和5年度第2回行政改革推進委員会において実施したヒアリング結果に対する取組について</p> <p>「第3次行政改革大綱個別取組事項」に係るヒアリングの実施 (資料2、資料3について説明)</p>
会長	<p>昨年度のご指摘に対して、市としてどのように考え、どのように対応しようとしているかを説明していただきました。PDCからAのところは大事だと思しますので、こういう形でチェック(C)からアクション(A)を引き続きお願いします。</p>

会長	今日は、2つの項目についてヒアリングを行います。 「ごみ収集事務の見直し」と「市有財産の適正管理」のヒアリングに入ります。
職員	(「ごみ収集事務の見直し」資料4-1、環境課資料1~6について説明)
委員	回収率と民間のリサイクルステーションの関係はどうなっていますか。
職員	民間のリサイクルステーションに出されるごみは回収率には反映されていません。
委員	回収率が低いというデータが出ましたが、そうは言えないのではないかと思います。
会長	ご指摘のとおりです。
委員	<p>ごみのリサイクル化やごみの減量化は、よくやっていただいて感謝しています。愛西市の人口減少・高齢化に伴って、ごみの出し方もかなり変化しています。高齢者の世帯を訪問しますと、一人暮らしの高齢者は、足腰が痛くてごみが出せないという方が年々増えてきています。対処として地域に住む親せきや子どもを呼んでごみ出しを行っているのが現状です。リサイクル化や減量化もいいですが、ごみの収集の仕方等についても愛西市の人口構造の変化に伴って、変えていっていただきたいと思います。</p> <p>議会でも質問が出ていたと思いますが、ごみを出せない方には、有償でもそこまで取りに行くなど、財政負担にならないように住民に適切な負担をもってしても住民サービスの向上に繋がるようなごみの収集方法も、併せてぜひ考えていただきたいと思います。</p>
職員	現在、一人暮らしの高齢者や障害のある方で、ごみ出しが困難な方に対する支援として、令和6年9月から自宅への収集を行っています。市民サービスということで対象者の制限を設けて、無償で行っています。委員のご意見については、今後の参考にさせていただきます。
委員	<p>近所のごみ集積所が突然なくなるということがありました。自宅の前は嫌だなどの意見があり、移設する適当な場所が見つからず、いくつかの班で集積所が集約されました。高齢の方には、遠くなって踏切も渡りそこまで行けないと言われる方もいます。ごみ集積所の設置の問題もあるのではないのでしょうか。</p> <p>ごみ集積所が近所にあったときはマナーが良かったのですが、いくつかの班が集まる集積所になると前日からごみを出していたり、収集日が違って何日も回収されないごみがあったりしてマナーが悪くなったことが気になっています。</p> <p>「おいくら」を初めて知りました。このチラシを読んでも使い方が分かりづらく、インターネットでの手続きのため、高齢者の方は使いづらいのではないかと思います。</p>

	<p>ます。リサイクルは面倒だから捨ててしまおうとか、お金はいらないから引き取ってほしい方は多いと思います。リサイクル代はいらないから市に寄付をしますというような仕組があってもいいと思います。</p>
会長	<p>この「おいくら」のチラシを見ただけでは、何を始めたらいいいのか分からない。二次元コードを読めば分かると思いますが、高齢者には難しいと思うというご意見です。</p>
職員	<p>二次元コードから入っていただいて、その中で買取の手続きをしていきます。すでにスタートしている他市町村に問い合わせをしたところ、なかなか利用数は伸びていませんが、異動・引っ越しの多い3月、お盆の8月、年末の12月に多く利用されています。愛西市でもそういった時期を狙って、使い方を分かりやすく、広報等を工夫しながらやっていきたいと考えています。</p>
委員	<p>外国籍の方や愛西市民でない方が、愛西市のごみ集積所にごみを出すなどマナーが悪いことがあります。愛西市に税金を納めていない方のごみも、市民の納めた税金で収集することになると思います。そういった場合、かなり厳しい金額をとってでもごみ収集を有料化することで財政の健全化を図っていかれたらどうでしょうか。</p>
会長	<p>今は国籍を問わず住民基本台帳に登録が義務付けられており、外国籍の方であっても、愛西市に転入されたからには愛西市民として住民基本台帳に登録し、市民の皆さんと同じように住民税や所得税、社会保険料を払っています。ごみ出しマナーについては、どうでしょうか。</p>
職員	<p>他の地域からの持ち込みは収集をせず、行為者がわかれば指導をしています。市内の家庭から出たごみは、市に収集の義務があります。外国籍の方も市内で生活しているのであれば、市指定のごみ袋を使ってルール通り出してもらえば収集しますし、分別ができていない行為者が判明すれば適切なごみ出しの指導をしています。</p>
会長	<p>国籍を問わずそこに住んでいる一般家庭から出るごみの収集は市町村の義務であることは、法律に明記されています。</p> <p>国籍にかかわらず、適正なごみ出しの仕方が伝わっていなければ、そこに課題があります。</p>
委員	<p>社宅に住む外国籍の方に3種類のごみ袋を持って行って、カレンダーに指をさして一つ一つ分別の説明をしたら、理解してきちんと分別して出してくれました。</p>
委員	<p>「資源化できる雑がみ分別」を、初めて知りました。この雑がみの分別は、愛西</p>

	<p>市だけなのか、ごみ焼却を共同で行っている海部地区で取り組んでいるのでしょうか。</p>
職員	<p>この雑がみの分別は、どこの市町村でも行っていると思います。環境課資料3の「資源ごみ(リサイクル)」に雑がみのことは記載しています。ただ、市民にあまり認知されていないのではないかとということで、今後環境課資料6のような資料を作成して周知を図っていきたいと考えています。</p>
委員	<p>スーパーなどには、この雑がみ用のごみ袋は置いていません。置いてないのに雑がみの分別をしますというのは問題があるのではないのでしょうか。</p>
職員	<p>愛西市では、環境課資料3のように紐で縛って出していただくようお願いしています。今回資料6のような、今まで可燃ごみとして捨てていたものを雑がみとして分別していただきたいと考えています。このPRの際に、紙袋などに入れてお出してくださいというようなものを添えていきたいと計画しています。</p>
委員	<p>雑がみを収集する趣旨は、資源ごみの確保ですか。</p>
職員	<p>可燃ごみに雑がみが混ざっている現状です。可燃ごみの収集量が増えて、それを焼却するにあたって費用も掛かってきます。ごみの処分量の削減と資源の有効利用として雑がみの収集、リサイクル増加を狙っていきたいと考えています。</p>
委員	<p>何十年前は、雑がみを別に回収する方法ではありませんでした。可燃ごみに入れるのが普通だから、雑がみの収集に気づきません。今の子どもたちは、学校を通じて学んでいますので知識を持っていますが、年配の人たちはプラごみもまとめて捨てるのが普通です。長い目で見ると子どもから教育、学校で学んで親に伝えることをやっていくといいと思います。</p>
副会長	<p>リサイクルも重要になってくると思いますが、やはり減量化を考えるとそもそもごみを出さないことが一番の重要となってきます。例えば日本の社会では、最近よく話題になっている食品ロスの問題です。ごみを出さないように取り組んでいる自治体も増えてきているので、そのような観点からも進めることが大切だと思います。</p>
会長	<p>これだけ多くの意見が出るということは、いかに伝わっていないかということです。</p> <p>第3次行政改革大綱では受益者負担の適正化が明確に書かれていますが、ごみ処理のコストや八穂クリーンセンターがどうなっているか市のウェブサイトには一切費用のことは載っていません。コストのことを伝えずに受益者負担の適正化の議論はできないのではないかと。例えば、45リットルのごみ袋一つを処理す</p>

	<p>るのにいくらかかりますか。</p>
職員	<p>資料を持ち合わせていません。</p>
会長	<p>市民から見たら、このごみ袋一つを処理するのにいくらかかっているかが一番感覚で分かるのです。市町村によって違いはありますが、おおむね100円から150円くらいです。愛西市のごみ袋は、1枚20円です。20円の中にごみ袋を作るコストが10円超えているのではないのでしょうか。</p>
職員	<p>超えています。</p>
会長	<p>皆さんは、ごみ袋1つ出すのに受益者負担は10円も払っていないことになってます。だけど処理するのに150円かかっています。そういったデータを示さずに受益者負担の議論はできません。ごみ処理にはすごくお金がかかっていて、今日の資料で8億3千万円と示されていました。市民にもっとコストのことを伝えた方がいいと思います。ごみ袋に処理にはいくらかかると印字をしている市町村が増えてきました。</p>
委員	<p>可燃ごみの中にプラスチックごみを混ぜて構わないのでしょうか。</p>
職員	<p>愛西市も含め海部管内では分別をお願いしている状況です。</p>
会長	<p>ここでヒアリング判定・提言シートに「妥当」か「再検討」の判定をお願いします。</p> <p>(ヒアリング判定・提言シートを記入) (三角表示板により判定)</p> <p>・「妥当」…7名 ・「再検討」…4名</p>
会長	<p>多数決では妥当ということになるかと思います。ただ、たくさんのご質問があったということは市民に伝わっていないという見解もあると思います。判定のところで何か一言だけありますか。</p>
委員	<p>ごみ問題は、お金がかかることが一番にあります。担当課もごみの減量化を真剣に考えて雑がみの出し方、リサイクルをPRしなければと思います。</p>
会長	<p>次に「公共施設等総合計画管理計画の推進」に移ります。</p>
職員	<p>(「市有財産の適正管理」資料4-2について説明)</p>

委員	<p>施設の統廃合で、学校についてはよく情報が出てきますが、それ以外についてはほとんど知らされていないと思います。特にコミュニティセンターが気になっています。今あるコミュニティセンターが使えなくなったら、それを壊していくという情報が流れたような気がします。地域コミュニティは大切であると今、盛んに言われていますが、それとは逆の方向への施策になるのではないのでしょうか。</p>
職員	<p>施設の廃止のタイミングや統廃合は、個別施設計画で方向性を示していると説明させていただきました。必要性など様々な視点から方向性としてコミュニティセンターについても、廃止が打ち出されています。</p> <p>廃止には複合化や移設も含まれており、廃止という方向性が出ているからと言って、すぐ廃止とか、いつ廃止にするとか、急な結論を出すべきではありません。利用者であったり、利用率であったり、いろんな状況で総合的に判断すべきだと考えています。利用者や地元など、市民の皆さんの意見を聞いて進めたいと思います。ただ、愛西市の財政状況は今後、厳しくなっていくところも併せて総合的に、我々としては判断してまいりたいと考えています。</p>
委員	<p>愛西市公共施設等総合管理計画では、公共建築物の延べ床面積を今後30年間で約30パーセントの削減とあります。平成27年度対比で220,716㎡、30パーセントの66,185㎡を削減目標とするということで、令和4年度末までの削減が6,995㎡になっています。この公共施設等個別施設計画があって、廃止や現状維持の方向性がそれぞれの施設に書かれています。廃止が52施設あって、その延べ床面積が32,060㎡あります。平成27年度から令和4年度までの8年間で約7,000㎡の削減だと、1年間では単純計算で875㎡になります。この計算で30年間計画をしていくと、60,000㎡が削減できるか非常に疑問に思いますが、どのように考えていますか。</p>
職員	<p>公共施設等総合管理計画の30年間で約30パーセントの削減というのは、施設の維持更新に対し、必要な財源の均衡がとれる削減率を試算した場合の数値であります。一方、公共施設等個別施設計画は、それぞれの施設で高額な改修費用が発生する、改修により効果が期待できないのではないかといった視点で、総合的に方向性を廃止と定めたものになっています。公共施設等個別施設計画は30パーセントの66,185㎡に合わせるように、廃止の方向性を打ち出したものではありません。</p> <p>今の公共施設等個別施設計画では、30パーセント削減には届かないので、そこは廃止や施設の見直し、或いは住民サービスの見直し、その際に施設の方向性をどのようにしていくかの検討が必要になってくると思います。</p>
委員	<p>先ほどのプレゼン資料で各市町村の1人当たりの延べ床面積を見ると、常滑市が同じように高く、津島市とあま市は低い。愛知県の平均は多分愛西市よりも低いと思います。愛西市だけが突出しているという数値については、計画どおり</p>

<p>職員</p>	<p>にできるのでしょうか。</p> <p>合併自治体は施設の数、それから延べ床面積は、どうしても多くなる傾向があります。市の面積や人口が比較的似ている常滑市と比較をすると延べ床面積はよく似ていますが、1人当たりの面積は大きくなっています。常滑市は、中部国際空港や商業施設的な条件で少し異なっています。地理的には津島市やあま市の方が状況としては近く、面積や人口が少し違います。コンパクトにまとまるところは、1人当たりの床面積は少なくなっています。これは2町2村が合併した愛西市には、不利な状況です。30パーセント削減となると、適正な施設数や配置場所を人口を加味したうえで、削減を進めていかなければなりません。</p> <p>財源的な面では、これから厳しくなりますが、住民サービスを無視するわけにはいけません。施設の実情と効率的な行財政運営を考えて進めていかなければならないと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>私も合併市について1人当たりの面積を調べました。稲沢市は2.92、一宮市は2.74、清須市は2.87、あま市は2.98、弥富市は3.41です。愛知県の平均が3.11、愛西市は調べた時点では3.51であり非常に高い。愛西市は他市に比べて財政力が低いにもかかわらず、1人当たりの面積が高いので、計画性を持って実行していかないと、追いついていかないと思います。それには十分に財政の状況を見ながら、進めていっていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>小学校の子どもがいますので、小中学校の再編成の便りがよく入っています。立田地区の親御さんと話をしていると困ると言われますが、地区によっては子どもの数と比べて学校が多いと感じます。逆に佐屋小学校は子どもの数が多いので少なく感じます。あれだけしょっちゅう便りが入っている学校の再編成に至っても、通われる子の親御さんからの理解が得られていなくて大変であると思います。</p> <p>保育園も佐屋中央保育園、佐織保育園は公立ですが、民間の保育園にあずける世帯も多くなっています。愛西市は保護者に負担が少ないようにしてくれているのでとてもありがたいと感じています。話を聞いていて財政は大変だと分かっているので、必要であれば保育料を上げてもいいと思います。学童保育も他市町村より3分の1くらいの金額だと聞くので、かなり住民のことを考えてくださっていると思います。</p>
<p>副会長</p>	<p>以前豊中市の公共施設のことを調べていて分かったのは、行政と市民との話し合い、合意形成がすごく大切になってくることです。豊中市がやっていたことは、それぞれの施設にカルテを作ってしっかりと情報公開したうえで、先ほどのような問題と一緒に、これだけのコストが掛かっていて、どれだけの利用人数であるとか、市民に詳細に情報を提供して、その中で議論する姿勢がありました。行政としては丁寧・地道な情報公開が求められると思います。廃止であればなぜ廃止か、廃止だけではなくなぜ残すのかを含めて、議論をしていかなければ</p>

	<p>ばならないと思います。</p>
委員	<p>無償で貸付けている施設は、貸している団体等が施設の維持管理や、大規模修繕を行うのが前提なのでしょうか。</p>
職員	<p>旧立田総合運動場を愛知県サッカー協会に貸し出しています。その維持管理は、愛知県サッカー協会が行っています。愛西の里は、社会福祉協議会が管理運営をしていますので、維持管理等をお願いしています。</p>
会長	<p>どうして無料で貸し出しているのかを簡潔に。</p>
職員	<p>愛知県サッカー協会の件について、協定を締結した際の詳細は財政課では分かりかねます。</p>
委員	<p>愛知県サッカー協会の件だけでなく、普通は建物を貸すと賃料や、家賃を払うなど有料なのではないでしょうか。</p>
職員	<p>愛西の里は、障害のある方が作業をされる障害者施設です。指定管理者、若しくは市直営で行っていた事情があり、利用者を継続的に引き受けていただくという条件で、社会福祉協議会へ無償貸し付けをしています。その運営にあたっての維持費、修繕費に関しましては、無償貸し付けをする条件で、このような形態となっています。</p>
委員	<p>公共施設を廃止又は現状維持に分けていくと思いますが、施設の機能の重複をまず考慮していく必要があります。4地区にある重複しているものを1つにします。それから建築年数や、耐震化など、老朽化を重点的に対象にします。財源を見極めることをやっていただきたいと思います。今後人口減少という潮流がありますので、そのことも考慮してやっていただきたいです。公共施設等の全体像を明らかにして、更新費用の中長期的な見込みを立て、持続的な施設規模や管理方針などを検討したうえで、長期的にどうしていくのか、どうして残すのか、廃止するのか、市民に周知することが一番必要なことだと思います。</p>
会長	<p>「公共施設等総合管理計画の推進」について、「妥当」か「再検討」の判定をお願いします。</p> <p>(ヒアリング判定・提言シートを記入) (三角表示板により判定)</p> <p>・「妥当」・・・10名 ・「再検討」・・・1名</p>

会長	この場としては妥当ということとします。
	<p>(2)審議事項</p> <p>② 第4次愛西市行政改革大綱の策定について</p>
事務局	(資料6、資料7について説明)
会長	第3次愛西市行政改革大綱が来年度終わるので、来年度中に第4次愛西市行政改革大綱を策定したい。第4次行革大綱は少しスリム化して、ポイントを絞った計画にしたいという説明でした。
委員	1つ要望です。愛西市教育委員会では、愛西市立小中学校適正規模及び老朽化対策基本計画が、令和6年3月に策定されています。行政改革推進委員会としても、小中学校再編を進めていくために、これに伴う対応や、財源の確保が必要になります。補助金の見直し、施設の統廃合などの取組を、次期大綱にしっかりと取り込んでいただいて、持続可能な愛西市となるよう検討をお願いしたいと思います。
事務局	<p>4 その他</p> <p>(資料8について説明)</p>

欠席の山田倫典委員、神田倫代委員、稲垣万貴子委員、渡邊彩香委員におかれましては、会議録を送付し、会議の内容を共有します。